

国際人間科学部

【どんな学部か】

現代を生きる私たちが国境を越えて協力し、取り組まなければならない課題「グローバルイシュー」の共有と解決に向けて、リーダーシップを発揮できる人材を輩出することを目的として国際人間科学部は設立されました。グローバルイシューと向き合い、様々な人々とコミュニケーションをとることを通じて、そのような人材の育成を目指しています。

また、国際人間科学部の学生は、海外での研修やフィールド学修を経験することができます。学生は「**海外実施 GS コース**」、「**国内実施 GS コース**」のどちらかから、自らの興味関心に応じてコースを選択し、参加するプログラムを決定します。ここで得られる学びは、卒業研究につながる重要なものであると同時に、卒業後にグローバル社会で活躍するための礎となります。この学修プログラムは「**グローバル・スタディーズ・プログラム(GSP)**」と呼ばれ、グローバル教育に力を入れる神戸大学を象徴しています。卒業するまでには、このプログラム一つを必ず経験しなければなりません。

【各学科の詳細】

◎グローバル文化学科

国境を越えたコミュニケーションを推進できるリーダーシップを備えた人材を養成する

グローバル共生社会を実現するために、多文化状況や文化摩擦などの現代的課題を解決する人材の育成を目指しています。「地域文化系プログラム」、「異文化コミュニケーション系プログラム」、「現代文化システム系プログラム」、「言語情報コミュニケーション系プログラム」の4つの教育研究分野で構成されており、国際関係論や言語学、IT技術など多様な学びが可能です。自分の興味や進路に応じた柔軟な授業の選択ができることから、**将来の目標が詳しく決まっていない人にもおすすめの学科**であるといわれています。

◎発達コミュニティ学科

人間の発達とそれを支えるコミュニティの実現に取り組む人材を養成する

人間の多様な発達とその発達を支えるコミュニティを実現するために、より良く生きることのできるコミュニティを形成する能力を身に付けた人材の育成を目指しています。この学科は「社会エンパワメントプログラム」、「心の探求プログラム」、「アクティブライフプログラム」、「ミュージックコミュニケーションプログラム」、「アートコミュニケーションプログラム」の5つに細分化しています。多様な視点から人間の発達を捉えるとともに、**国内外でのフィールド学修や現場実践が豊富です。**

◎環境共生学科

グローバル共生社会を支える環境を作り出す文理融合型人材を養成する

人間と環境の調和に根差す持続可能なグローバル共生社会を実現するために、様々な問題を解決に導く能力を身に付けた人材の育成を目指しています。「環境自然科学プログラム」、「環境数理科学プログラム」、「生活共生科学プログラム」、「社会共生科学プログラム」の4つから成り、プログラムをまたいで授業をとることができるので、**文理双方の視点から諸課題を捉えることが可能**です。各機関や団体が主催する環境活動と関わることもあり、実践的な課題解決能力を養うことができます。

◎子ども教育学科

現代社会の文化的多様性を尊重した子ども教育に取り組む人材を養成する

次世代育成を通じたグローバル共生社会を実現するために、子どもと学校が抱える課題を認識し解決する能力を身に付けた人材の育成を目指しています。神戸大学は、**日本で最も長い歴史を持つ乳幼児教育研究学・保育者養成の拠点**であり、環太平洋乳幼児教育学会という国際学会の日本支部が設置されています。このため、子ども教育学科では「学校教育学コース」と「乳幼児教育学コース」の2コースそれぞれで最先端の初等教育を学ぶことが可能です。

【4年間の流れ】

1年生	学部や各学科の基礎的な授業を履修します。1年間の学びを通して、2年生から分化するプログラムやコースを検討し、発展的な学修に備えましょう。 1年生のうちからGSPに関連する授業が始まります。 GSPオリエンテーション では、GSPオフィスの方からお話を頂き、 海外での学びの設計を立てていきます。
2年生	各学科に用意されている2~5個のプログラム・コースに沿って、より専門的な原理や方法論を学んでいきます。教養科目は2年生までに必要単位を修得している学生が多いです。また、長期休暇を利用して、GSPの海外での研修やフィールド学修を行う学生もいます。
3年生	2年生から引き続き、各学科や選択したプログラム・コースの専門科目を学修していきます。これに加えて、3年生からはゼミ(研究室)に配属されます。ゼミでは、先生と学生が少人数で研究活動やディスカッションを行います。担当教員のもとで学生は卒業研究のテーマ設定や見通しを立てていきます。 中長期の留学はこの時期に行う人が多いです。GSPのどちらのコースを選択しても、3年生までには研修を開始している人が多いです。

4年生	4年間の学修の集大成である卒業研究を完成します。また、卒業研究と並行して、就職活動や独立の準備、大学院進学に向けた勉強など、それぞれの進路を実現させるために精力的に活動します。自分が納得した人生を歩むことができるよう、1、2年生のうちから自己分析を行い、自分の価値観や軸を意識しておくと良いと思います。
-----	---

【学部の雰囲気】(男女比4:6)

◎グローバル文化学科

各学生がそれぞれに目標を持っているため、互いに切磋琢磨しながら学ぶことができます。先生の研究分野も多岐に渡るため、学生は自らの興味関心に応じて様々な授業を選択し、自由な研究テーマを設定することができます。また、女子学生の割合が高いことから、キラキラしている学科だといわれています。

◎発達コミュニティ学科

スポーツ科学や音楽、美術、身体表現による総合型選抜が充実していることが特徴です。5つのプログラムから構成されている学科であるため、学生は国際関係や心理学、芸術などの多様な学問に关心があり、様々な分野を専攻しています。また、発達コミュニティ学科も、比較的女子学生が多く在籍しています。

◎環境共生学科

文理融合型の学科であるため、それぞれの学生が、多様な価値観を持っています。文理系統にかかわらず授業を履修することが可能であるのに加え、文転も理転もできます。男子学生と女子学生の比率もほぼ同等であり、穏やかで優しい学生が多いといわれています。

◎子ども教育学科

50人という少人数の学科であるため、高校のクラスのように皆と親しくなることができます。優しい学生が多く、たくさんの素晴らしい先輩や先生がいらっしゃいます。学生同士は、「教育に携わりたい」という共通の目標を持っているため、互いに将来への思いを共有しモチベーションを高めています。

【時間割の例】 ※太字は専門科目

専門科目	外国語科目	教養科目・その他
------	-------	----------

◎グローバル文化学科

・1年生

	月	火	水	木	金
1	AEL(英語)	文化人類学	教養科目	教養科目	
2	教養科目	教養科目	AEC(英語)	健康・スポーツ 科学実習基礎	グローバルイ シュー演習
3		第二言語		第二言語	
4	異文化コミュニケーション概論	情報科学概論	現代文化システム概論		

・2年生

	月	火	水	木	金
1		教養科目		教養科目	
2	教養科目	教養科目	教養科目	ITコミュニケーションデザイン	
3		コミュニケーション構造論	認知コミュニケーション論		
4		環境経済学	言語情報コミュニケーション論 基礎演習Ⅱ	近現代アート論	Academic Communication
5		情報発信演習			

6			データマネジメント		
---	--	--	-----------	--	--

◎発達コミュニティ学科

・1年生

	月	火	水	木	金
1	AEL(英語)			教養科目	
2		教養科目	AEC(英語)		グローバルイシュー演習
3	健康・スポーツ科学実習基礎	第二言語		第二言語	発達コミュニティ概論
4	ソーシャルエンパワメント論		教養科目	教養科目	

・2年生

	月	火	水	木	金
1		心理面接論	心理学観察法		
2			児童の発達と学習	教養科目	
3		生理心理学	心理学統計法 A	発達アセスメント	Academic Communication
4		スポーツプロモーション論	心理学統計法 A		

◎環境共生学科

・1年生

	月	火	水	木	金
1	AEL(英語)	微分積分2	基礎地学2	教養科目	
2	教養科目	教養科目	AEC(英語)	教養科目	グローバルシェー演習
3	健康・スポーツ 科学実習基礎	第二言語		第二言語	環境共生概論
4					
5				線形代数 入門2	

・2年生

	月	火	水	木	金
1					
2			公害・環境史		地域社会 共生論
3	法律学	衣環境論	社会文化環境論	フィールドワーク実習	Academic Communication
4	外国史	環境経済学		ジェンダー社会文化論	

◎子ども教育学科

・1年生

	月	火	水	木	金
1	AEL(英語)	教養科目	教養科目	教養科目	
2	教養科目	教養科目	AEC(英語)	教養科目	グローバル英 シュー演習
3	乳幼児心理学	第二言語		第二言語	子ども教育 概論
4	子ども家庭支援論	教職論 (幼・小)			

・2年生

	月	火	水	木	金
1	初等算数科 教育論				
2			初等英語論		
3	初等図工科 教育論	初等カリキュ ラム論	発達障害心理学		
4					Academic Comunica tion
5			日本国憲法2		

【授業紹介】

・グローバルイシュー概論(全学科1年)

各教員がオムニバス形式でそれぞれの専門に関わるグローバルイシューについて話してくださいります。どの回も違った視点から違った問題について学ぶことができ、今まで興味のなかった分野のことも学ぶことになるので、広い視野で世界を見つめるきっかけとなります。これは GSP の必須科目であり、どの学科の学生も受けることになります。

・協働型リーダーシップ論(全学科1~4年)

各界で活躍している方を講師としてお招きし、お話を頂きます。実際に社会で生きていくためにもとめられている能力、講師の方々の物事を見る視点の違いなどを知ることができます。学部での学びや他者との協働について考えを深めることで、学生が「協働型グローバル人材」としての能力を身に付けていくことが図られています。

・環大西洋文化論(グローバル文化学科1~4年)

「コーヒー」をキーワードに、環大西洋地域のコーヒー生産国と消費国のつながりを考えていきます。南北アメリカを中心に学ぶことで環大西洋地域の歴史的相互関係を理解し、その関係性を分析していきます。

・発達心理学(発達コミュニティ学科、子ども教育学科1~4年)

乳幼児期を中心に入間の心の働きの発達について基礎的な知識を学び、生涯発達の様相を理解します。教科書を中心に先人たちの研究成果を学び、多様な実験や豊富な観察データを通して、発達のあり方を深く理解することが可能です。

・環境経済学(環境共生学科2~4年)

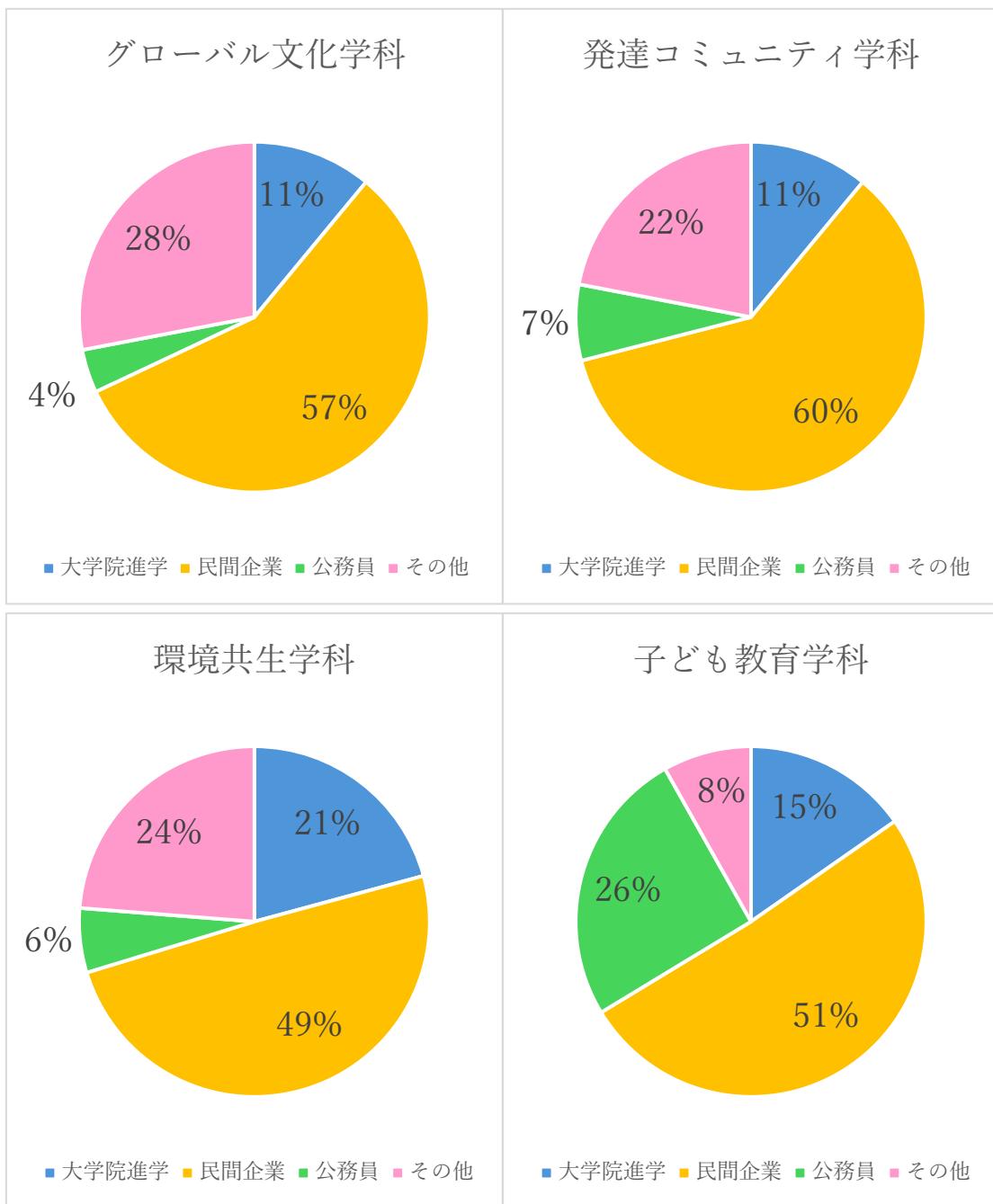
環境問題が発生する仕組みについて経済学的に分析し、そこから導かれる環境政策の基礎理論を学びます。経済学の基礎を学ぶとともに、環境と経済の関わりについても学ぶことができます。

・教職論(子ども教育学科1~4年)

人間の心の働きの発達をさまざまな観点から学習します。発達の各時期の発達課題等を理解し、幼児期から児童期を含む生涯発達の様相と支援についての理解を深めることができます。考えさせられることが多く、価値観や視野を広げられる授業です。

【大学卒業後の進路】

データは全て 2024 年度のものです。



【取得可能な資格・免許】

◎グローバル文化学科

学芸員の資格、中学校教諭一種（英語）、高等学校教諭一種（英語）

◎発達コミュニティ学科

学芸員の資格、社会教育主事の資格、社会福祉主事任用資格、中学校教諭一種（音楽・美術）、高等学校教諭一種（音楽・美術）、公認心理師の受験資格

◎環境共生学科

学芸員の資格、社会教育主事の資格、社会福祉主事任用資格、中学校教諭一種（理科・数学・過程・社会）、高等学校教諭一種（理科・数学・家庭・地理歴史・公民）

◎子ども教育学科

学芸員の資格、社会教育主事の資格、社会福祉主事任用資格、幼稚園教諭一種、小学校教諭一種、特別支援学校教諭一種

【併願校】

◎グローバル文化学科

私立→同志社大学(グローバル地域文化学部一般、文学部共)、立命館大学(国際関係学部一般/共、文学部共)、関西学院大学(国際学部一般、法学部一般)、関西大学(外国語学部一般)、近畿大学(国際学部共) etc.

後期→神戸大学(国際人間科学部グローバル文化学科)、大阪公立大学(文学部) etc.

◎発達コミュニティ学科

私立→関西大学(文学部共、社会学部一般/共)、関西学院大学(文学部一般)、立命館大学(スポーツ健康科学部一般) etc.

後期→神戸大学(国際人間科学部発達コミュニティ学科)、大阪公立大学(現代システム科学域)、奈良女子大学(文学部) etc.

◎環境共生学科

私立→同志社大学(情報文化学部共)、立命館大学(共)、近畿大学(薬学部推薦) etc.

後期→千葉大学(園芸学部)、大阪公立大学(現代システム科学域知能情報システム学類)、奈良女子大学理学部(生活環境学部) etc.

◎子ども教育学科

私立→京都女子大学(発達教育学部**共**)、関西大学(文学部**一般/共**)、関西学院大学
(教育学部**一般/共**)、教育学部**共**)etc.

後期→広島大学(教育学部)etc.

***一般**=一般選抜、**共**=共通テスト利用入試

【アピールポイント】

- ・国際人間科学部の専門科目は約 970 科目に及び、他学部に比べて圧倒的に充実している。(子ども教育学科1年生Mさん)
- ・全員が海外での研修やフィールド学修を行う GSP に加え、海外に関心のある学生へのサポートが充実している。(環境共生学科1年生Kさん)
- ・六甲山の中腹に位置しているため、夜には神戸市内の夜景を一望できる。(環境共生学科1年生Tさん)

【その他】

- ・国際人間科学部はいずれの学科でも2年次に留学に行く人が多いため、2年生が最も忙しいといえます。
- ・学科のコース分けには定員が設けられています。
→グローバル文化学科は各プログラム 40 名ずつ、超過の場合は GPA で決まります。
発達コミュニティ学科は社会エンパワメント 15 名、心の探究 32 名、アクティブ 38 名、ミュージック&アート 37 名(いずれも総合型選抜者を含む)、超過の場合は特定の科目の成績と面接や筆記試験、GPA などコースによって異なります。
環境共生学科は各プログラム 20 名程度、超過の場合は単位数、GPA、履修授業、面談などによって決まります。
→子ども教育学科にはコースに定員はありません。